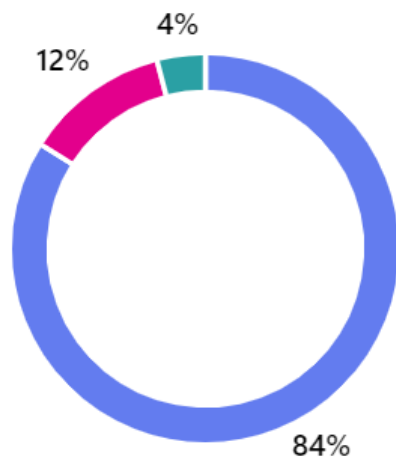


令和6年10月31日に行われた城川中お仕事座談会の事後アンケートより

地元でいきいきと働く方のお話を聞いて、西予市で働くことに興味を持ったと答えてくれた中学生が8割以上いました。

西予市で働くことに興味を持ちましたか？



● はい	21
● いいえ	3
● わからない	1



お仕事座談会に参加した生徒の感想を一部紹介



《《 地域おこし協力隊（養蚕ミッション） 石川耀介さん

- ▶ 「何事も積極的に挑戦する」という言葉が印象に残った。挑戦したことは、しっかり最後までやり遂げたい。
- ▶ 他の人が自分が住んでいる町に来るとまた違った感覚があるんだなと思った。
- ▶ いろんなことに挑戦することの大切さや、たくさんの人と関わり合うことでたくさんの体験ができるんだと言う事がわかった。私も、たくさんの人と関わり、いろんなことに挑戦してみたい。

株式会社 サトチカ 小泉麻於さん



- ▶ 楽しくない仕事よりも自分が楽しいと思う仕事についての方が良いということがわかった。私も自分の将来につなげていきたい。
- ▶ どんなに辛いことがあっても、笑顔で楽しそうにしているところが印象に残った。僕も辛いことがあっても楽しそうに過ごしていきたい。
- ▶ 田舎では自分のことを必要としてくれる人が多く、直接の評価をしてくれるということが印象に残った。



《《 学習塾講師、日本語教師、「入門やさしい日本語」認定講師仲村智映さん

- ▶ 自分が苦手なこと、できないことも努力を積み重ねて、できるようになれるということが印象に残った。<NO>ではなく<Yes>と答えられるようになりたいです。
- ▶ 外国の人に日本語を教えることで大変だけど頑張っているところが印象に残った。
- ▶ どんな人にも伝わりやすいのが「やさしい言葉」ということを初めて知った。普段からやさしい言葉を使っていきたいなと思った。